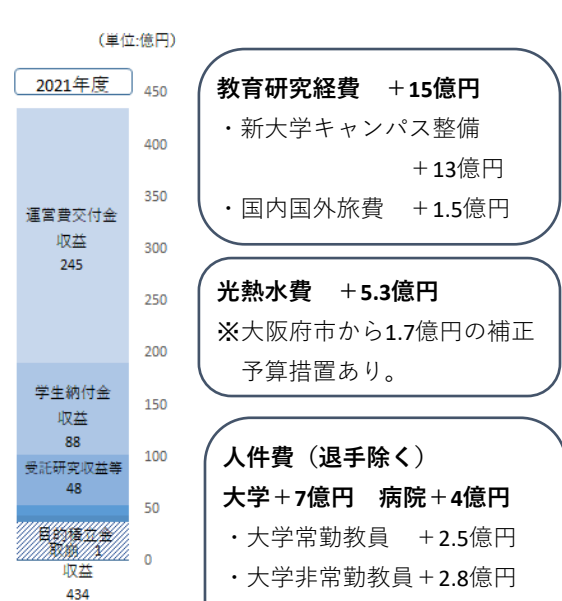
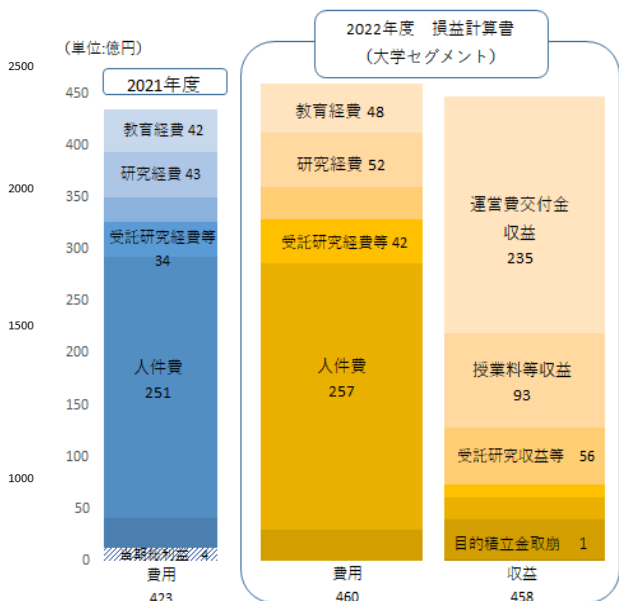
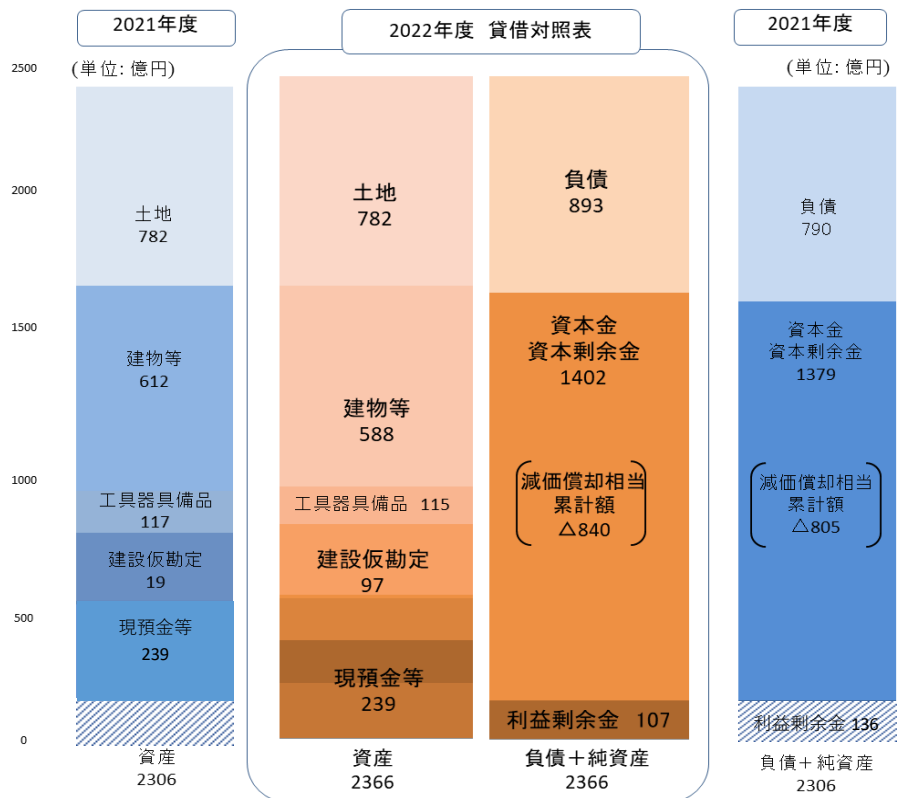


2022年度公立大学法人大阪 決算概要



教育研究経費 +15億円
 ・新大学キャンパス整備 +13億円
 ・国内国外旅費 +1.5億円

光熱水費 +5.3億円
 ※大阪府市から1.7億円の補正予算措置あり。

人件費 (退手除く)
大学+7億円 病院+4億円
 ・大学常勤教員 +2.5億円
 ・大学非常勤教員 +2.8億円
 ・大学非常勤職員 +1.3億円
 ・病院常勤職員 +2.6億円
 ・病院非常勤職員 +0.8億円

診療経費 +11.9億円
 ・医材費 +6.0億円
 ・光熱水費 +2.4億円
 ・システム保守 +2.0億円

附属病院収益 +5億円
 ・入院収益 +0.2億円
 ・外来収益 +4.8億円

補助金収益 ▲22.5億円
 コロナウイルス感染症入院病床確保補助金の減少

建設仮勘定 97億円 (前年+77億円)
 ・森之宮キャンパス整備事業 +33億円
 ・中百舌鳥キャンパス工学系整備+27億円
 ・杉本キャンパス理学系整備 +14億円

資本剰余金 ▲393億円 (前年▲13億円)
 ・資本剰余金 483億円 (前年+21億円)
 ・損益外減価償却 ▲840億円 (前年▲35億円)

利益剰余金 107億円 (前年 ▲30億円)
 ・当期総利益 ▲7.5億円
 ・大学 ▲1億円 (光熱水費高騰影響▲3.6億円)
 ・病院 ▲7億円 (光熱水費高騰影響▲2.4億円)
 ・高専 1億円 (光熱水費高騰影響▲600万円)

経営努力利益	大学	病院	高専	会計上の利益	大学	病院	高専
目的積立金(残高)	38億円	34億円	3億円	積立金(残高)	3億円	36億円	一億円
+当期利益	一億円	一億円	1億円	+当期利益	▲1億円	▲7億円	一億円